

確認書

平成18年6月16日

株式会社ジャパンネット銀行
代表取締役社長



- 私は、当社の平成17年4月1日から平成18年3月31日までの第6期の事業年度の財務諸表に記載した内容が、「銀行法施行規則」等に準拠して、全ての重要な点において適正に表示されていることを確認いたしました。
- 当社は、財務諸表を適正に作成するため、以下の体制を構築しておりますが、私は、当該財務諸表の作成に当たり、この体制が適切に機能したことを確認いたしました。
 - 業務分掌と所管部署が明確化され、各所管部署が適切に業務を遂行する体制
 - 財務諸表作成プロセスが明文化され、所管部署自らが当該プロセスの適切性・有効性を検証する体制
 - 内部監査部門が所管部署における内部管理体制の適切性・有効性を検証し、取締役会等で適切に報告する体制
 - 重要な経営情報が取締役会へ適切に付議・報告される体制

以上

財務諸表

当社の旧商法第281条第1項に定める計算書類は、旧株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律（昭和49年法第22号）により、監査法人トーマツの監査を受けています。

■貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	平成16年度末	平成17年度末	負債の部	平成16年度末	平成17年度末
	平成17年3月31日現在	平成18年3月31日現在		平成17年3月31日現在	平成18年3月31日現在
現金預け金	9,049	53,329	預金	207,154	262,901
預け金	9,049	53,329	普通預金	124,693	171,413
コールローン	15,000	5,000	定期預金	82,308	90,779
買入金銭債権	8,564	3,756	その他の預金	153	707
有価証券	291,928	232,274	コールマネー	72,000	5,000
国債	186,779	135,812	売渡手形	58,099	50,498
地方債	5,205	6,111	その他負債	1,837	2,533
社債	94,616	87,870	未払法人税等	7	7
その他の証券	5,327	2,479	未払費用	688	976
貸出金	17,429	21,032	先物取引受入証拠金	—	141
証書貸付	6,366	4,486	金融派生商品	150	2
当座貸越	11,063	16,545	その他の負債	990	1,405
その他資産	5,969	9,777	賞与引当金	39	43
未収収益	743	826	負債の部合計	333,947	320,976
先物取引差入証拠金	500	2,000	資本の部		
金融派生商品	—	343	資本金	20,000	20,000
ソフトウェア	2,220	2,335	利益剰余金	△12,595	△12,623
その他の資産	2,505	4,271	当期末処理損失	12,595	12,623
動産不動産	598	641	当期純利益	1,130	△27
土地建物動産	467	493	株式等評価差額金	1,188	△2,542
保証金権利金	130	147	資本の部合計	8,593	4,834
資産の部合計	348,540	325,811	負債及び資本の部合計	348,540	325,811